

# 千葉市感染症発生動向調査情報

2012年 第16週 (4/16-4/22) の発生は？

## 1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		16週	15週	14週	13週
小児科		18	17	17	17
眼科		5	4	4	5
インフルエンザ*		28	27	27	27
基幹定点		1	1	1	1

上段:患者数  
下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは  
報告患者数/報告定点数。

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	4/16-4/22	4/9-4/15	4/2-4/8	3/26-4/1	4/9-4/15
			16週	15週	14週	13週	15週
小児科	RSウイルス感染症		0	0	2	1	11
	咽頭結膜熱		0	0	2	0	43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		26	18	21	27	209
	感染性胃腸炎	↓	150	181	162	140	1,291
	水痘		16	7	10	6	170
	手足口病		3	2	0	1	6
	伝染性紅斑		0	0	0	1	15
	突発性発しん		11	8	8	8	76
	百日咳		0	0	1	1	6
	ヘルパンギーナ		0	0	0	2	1
	流行性耳下腺炎		3	3	2	3	31
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		43	67	118	233	725
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		1	2	2	0	12
基幹定点	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	○	3	1	0	2	2
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	1	0	3	1

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

## 2 全数報告対象疾患(5件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	女性	10歳代	画像診断	急性脳炎	男性	10歳未満	高熱及び中枢神経症状
結核	女性	40歳代	病原体等の検出等	麻しん	女性	10歳代	血清IgM抗体の検出
結核	女性	40歳代	QFT	—	—	—	—

・結核3件(108)、急性脳炎1件(12)、麻しん1件(1)の報告があった。

( )内は2012年累積件数 ※ 累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

### 定点当たり報告数 第16週のコメント

<感染性胃腸炎> 前週より減少し8.33となった。過去10年間の同時期と比較すると多め。

<マイコプラズマ肺炎> 前週より増加し、3.00となった。過去10年間の同時期と比較すると最多。

## トピック

### <マイコプラズマ肺炎>

2012年の全国レベルは、前年から引き続き過去6年間と比べて最多の状態が続いており、第15週も過去5年間の平均+SDを超え、依然として流行している状況にあります。都道府県別では、栃木県、富山県、愛知県順に発生が多くなっています。千葉県は、全国レベルと比べるとやや多めの状況となっています。千葉市でも同様に前年から引き続き最多の傾向にあり、第15週は前週から増加し3.00となり、過去10年間の同時期と比べて最多となっています。1年代当たりの発生数でみると2歳と8歳での発生が多く、又男女比では同数となっています。

本疾病は、肺炎マイコプラズマ(*Mycoplasma pneumoniae*)による肺炎です。

我が国での感染症発生動向調査によると、晩秋から早春にかけて報告数が多くなり、罹患年齢は幼児期、学童期、青年期が中心で、病原体分離例でみると7~8歳にピークがあります。

感染は、飛沫感染と接触感染によりますが、濃厚な接触が必要と考えられており、地域での感染拡大の速度は遅いです。潜伏期は通常2~3週間で、初発症状は発熱、全身倦怠、頭痛などです。咳は初発症状出現後3~5日から始まるものが多く、最初は乾性の咳ですが、咳は徐々に強くなり、解熱後も長く続きます(3~4週間)。特に幼児や青年では、後期には湿性の咳となることが多いです。鼻炎症状は典型的ではありませんが、幼児でより頻繁に見られます。嘔声(しわがれ声、声がれ)、耳痛、咽頭痛、消化器症状、胸痛が約25%、皮疹が6~17%で見られます。喘息様気管支炎を呈することは比較的多く、急性期には40%で喘鳴が認められます。合併症としては、中耳炎、無菌性髄膜炎、脳炎、肝炎、脾炎、溶血性貧血、心筋炎、関節炎、ギラン・バレー症候群、スティーブンス・ジョンソン症候群など多彩なものが含まれます。

特異的な予防方法はなく、流行期には手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚な接触を避けることです。

